

住民登録

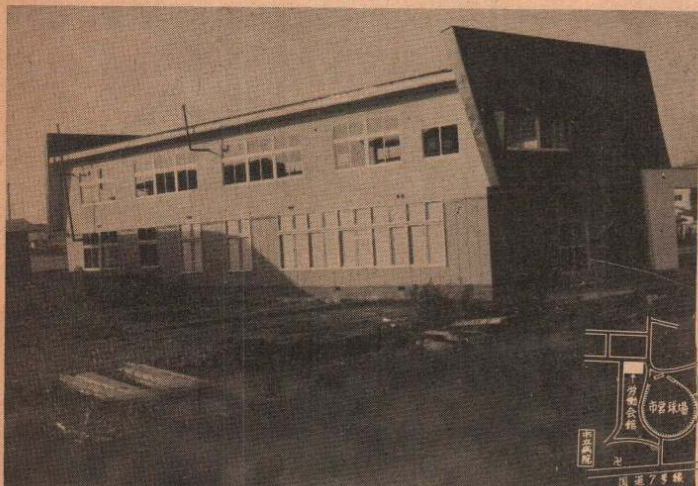
10月31日現在

人口 **77,932** 前月比 +52
 {男 37,487
 女 40,445}
 世帯数 **19,561** +32

おおだて

編集と発行—大館市役所
 発行年月日—昭和45年12月1日
 発行日—毎月1日
 定価1部5円

昭和43年3月1日第3種郵便物認可



労働会館が完成

大館労働会館が市営球場の西側に完成した。この労働会館は、市が本年度の重点事業の一つとして労働者の福利厚生面の向上を期すために建設したもので総工費1,500万円の中、市、県、労働団体がそれぞれ3分の1ずつを負担したものです。

〈建物のご案内〉

1階の面積は278.23㎡、2階は264.99㎡で1階には、18帖、12帖、10帖、8帖、6帖の和室のほか、事務室、応接室、管理入室、調理室、浴室、便所などになっており、宿泊もできるようになっています。2階は、演台付の大会議室（約80坪）になっており長机付で150名は収容できる広大なものです。

〈冠婚葬祭の式場としても〉

市では、大館地区労に管理運営を委託しましたが、建物の構造からいって、労働団体の教養、知識の場としてはもちろん、市民の冠婚葬祭の式場としても、広く利用させ、経済面でも側面から役立てることにしました。

〈料金〉

利用料金は下記表のように比較的安い料金になっていますし、労働団体が使用する場合は、この料金よりも半分から安い見込みです。

利用の申し込みは、直接労働会館（電話2-6539）に申し込むことになっておりますので、お気軽にご利用いただければ幸いです。

使用時間	料 金 表 単 位 円					
	9.00 ~ 12.00	13.00 ~ 17.00	18.00 ~ 22.00	9.00 ~ 22.00	13.00 ~ 22.00	9.00 ~ 17.00
会議室	1,500	1,500	2,000	5,000	3,500	3,000
和室6畳	500	500	600	1,500	800	700
〃 8畳	600	600	700	1,600	900	800
〃 10畳	700	700	800	1,700	1,000	900
〃 12畳	800	800	900	1,800	1,100	1,000
〃 18畳	900	900	1,000	1,900	1,200	1,100

燃料費 実費負担

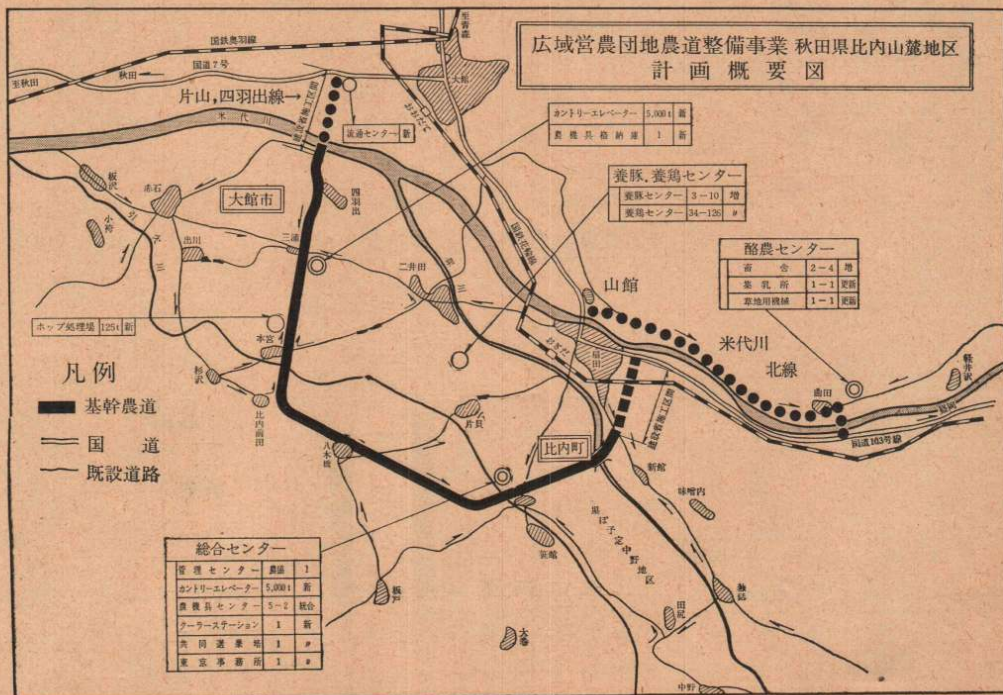
大規模農道事業に着手

本市と比内町とで促進協議会をつくって国に働きかけていた比内山麓大規模農道事業が認可になり、11月11日から工事に着手しました。

この事業は、事業費5億1,000万円を投じ、今年度から3カ年計画のもとに、本市の四羽出を起点とした本宮、比内町八木橋を経て扇田までの10・867kmに、全面舗装した幅8mの大規模農道をつくるものです。基幹農道の工程は、今年度は田中橋から本宮までの土工、46年度は本宮から扇田まで、最終年度は全面舗装という計画で進められます。

また、この基幹農道整備事業と併行して、今年度から4カ年計画で、建設省所管の山館部落、曲田間の4.470mをはじめ、片山→田中橋間が整備されるほか、田中橋と曲田橋が新たにかけ替えになるなど、この関連事業もあわせると総額16億4,000万円という文字通り大規模な事業になります。

この事業が完成すると、分散している水田、畑地、果樹、畜産などの団地をこの基幹農道で結び、さらに小団地を支線農道で結びながら経営規模の拡大と、生産地と消費地の流通距離の短縮化など、農政をはじめ市民生活面にはたす役割ははかり知れないものがあり県内ではただ1カ所の認可を受けたこの大規模の完成に、市民あげて協力し、一日も早くくりっばに完成させたいものです。



執務時間が変わります

市役所では、冬期間の執務時間をつぎのように変更しますので、ご協力ください。

※月曜日、金曜日 午前九時から午後五時まで

※土曜日 (昼休み午後零時から零時三十分まで)

◆期間 午前九時から午後零時三十分まで
 十二月一日から二月二十八日まで

凡例
 基幹農道
 国道
 既設道路

総合センター	
管理センター	農道 1
コンクリートエレベーター	5,000 1 新
農業具センター	5-2 統合
クレーンステーション	1 新
共同作業場	1 新
東京事務所	1 新